

Medinet

メディネット

vol.185



津山中央病院
病診連携広報誌

2018 年 1 月号



寒い朝（奈義連山）

撮影 徳田名誉院長

シリーズ 『 肝胆膵領域 』

第 5 回は当院 放射線科部長 渡邊 将生 医師が
『 肝胆膵領域の肝動脈化学塞栓療法 』 についてお伝え致します。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年当院に賜りましたご厚情に感謝するとともに、本年が皆様にとりまして輝く年であることを祈念しております。

昨年より津山中央病院病院長に就任し、岡山県北を中心に各病院、診療所の先生方へご挨拶参りに伺った際には、丁重にご対応頂き誠にありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、本年は診療報酬・介護報酬同時改定という一大イベントが控えております。皆様におかれましては、様々な情報が飛び交う中、各々の地域の医療を守るべく尽力されていることと存じます。

当院としましては、岡山県北の高度急性期医療をしっかりと担っていくべく準備を進めておりますが、まずハード面では本年 4 月より新病棟がオープン致します。平成 9 年 12 月に国立療養所津山病院の経営移譲を受け、引き継いで利用して参りました病棟も、劣化が進み、快適な療養環境を提供することが難しくなり、新たな病棟を造築致しました。新病棟では新たな集中治療室をはじめ、リハビリ設備・医局を整備します。同じく 4 月からは敷地内禁煙を実施し、地域がん診療連携拠点病院として禁煙を推進してまいります。

また、ソフト面では今話題の働き方改革を進め、医師のみならず、看護師等医療従事者の適切な就業管理を行い、働きやすい環境の提供に努めて参ります。

「患者の満足」・「地域の満足」・「職員の満足」の 3 つの満足を追求し、我々医療人と患者・家族の皆様が理解・信頼し協力しあいながら病気に立ち向かえられるよう、職員一同尽力いたしますので、一層のご支援・ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 30 年 1 月吉日
一般財団法人津山慈風会
津山中央病院
病院長 林 同輔



津山中央病院 整形外科外来 完全予約制へ移行のお知らせ

津山中央病院・整形外科は、これまで地域中核病院の一員として、一般外来から三次救急までを担って参りました。しかし、一般外来の増加に伴い、本来の使命である手術や救急対応に支障をきたす現状となってしまいました。

その状況を打破するためやむなく、**2018年2月1日より完全予約制に移行**することになりましたのでお知らせ致します。

つきましては2月以降に整形外科に受診を希望される際には、必ずかかりつけ医や前医からの紹介が必要となります。なお、紹介医の先生方にはご面倒とは存じますが、**予約なしで紹介状を持参されても診察できない事態**も起こりますので、**病診連携を利用して必ず予約を取って頂くよう**にお願い申し上げます。

もちろん、外傷等の緊急時にはこれまでどおり対応いたします。

ご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解・ご協力よろしくお願い致します。

津山中央病院 病院長 林 同輔

平成 29 年度岡山県医師会臨床研修指導医 養成講習会開催のお知らせ

津山中央病院では平成 30 年 3 月 3 日（土）～3 月 4 日（日）の 2 日間、臨床研修指導医養成講習会（主催：岡山県医師会、津山中央病院）を開催致します。本コースの修了者には厚生労働省医政局長印認定の修了証書が交付されます。定員は 24 名です。申込等詳細につきましては、下記問合せ先の人事総務部 棕代（むくだい）までご連絡下さい。宜しくお願い致します。

- | | |
|---------|--|
| 1. 日 程 | 平成 30 年 3 月 3 日（土）～3 月 4 日（日） |
| 2. 会 場 | 津山中央病院 健康管理センター 3F 津山慈風会記念ホール |
| 3. 対 象 | 臨床経験が 7 年以上あり、指導医の立場にある医師及びこれから指導医となる医師 |
| 4. 参加費 | 20,000 円 |
| 5. 申込締切 | 平成 30 年 2 月 9 日（金） |
| 6. 問合せ先 | 津山中央病院 人事総務部 棕代（むくだい）
TEL 0868-21-8111
Mail jmuku@tch.or.jp |

肝動脈化学塞栓療法の原型は、1980 代前半の肝動脈塞栓術まで遡ります。肝細胞癌の局所療法として本邦から提唱されました。その後、1990 年代以降、リピオドールと抗がん剤のエマルジョンを加えた肝動脈化学塞栓療法が主流となって現在に至っております。最近では、その評価は定まっていますが、microspheres を用いた強い動脈塞栓効果と抗がん剤の徐放による方法やカテーテルにバルーンを使用して標的への薬剤注入量を増やす試みもなされています（当院では、未施行）。

治療の方法ですが、血管造影で腫瘍に入る血管を探し、カテーテルという細い管を入れ、抗癌剤を流してさらに動脈の塞栓を行います。最近では、「カテーテルを経由して、肝動脈に抗がん剤と塞栓を行う治療」は、英語表記の Transcatheter Arterial Chemo-Embolization から頭文字をとって TACE(テイス)と略しています。

この治療の適応ですが、1990 年代中頃までは、切除不能と判断された腫瘍濃染像を有する肝細胞癌の大多数は TACE 療法が施行されていました。ただ、その後は種々の経皮的凝固療法(古くは、PEITやMCT。現在は、RFAが主流)の導入により、切除不能肝細胞癌でかつ経皮的凝固療法の対象外とされている腫瘍径 3～5 cm 以上、3 cm 以下 4 個以上の肝細胞癌が TACE の適応となっている施設が多いです。

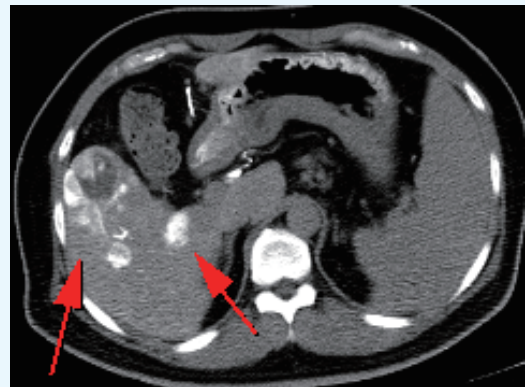
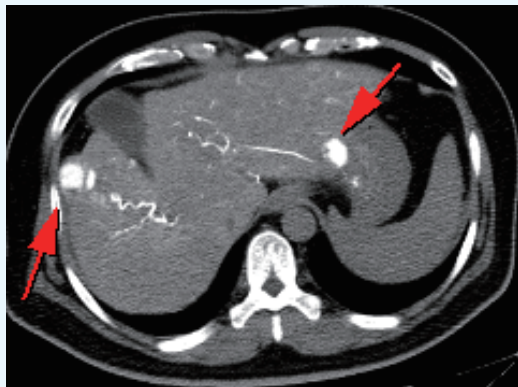
この治療による有効性はわが国ではランダム化比較試験が倫理的に施行困難でありましたが、欧米やアジアから 2000 年代のはじめに有効性が確認されています。また、もともと切除不能肝細胞癌や癌の数が多い状態を扱うことが多く、他の手術療法や経皮的凝固治療との治療成績の比較が困難となっています。ただ、この治療のみで根治することは困難な状態も多く、当院ではこの肝動脈化学塞栓療法と他の外科的治療や局所療法 (RFA) と併用して治療していることも多いです。



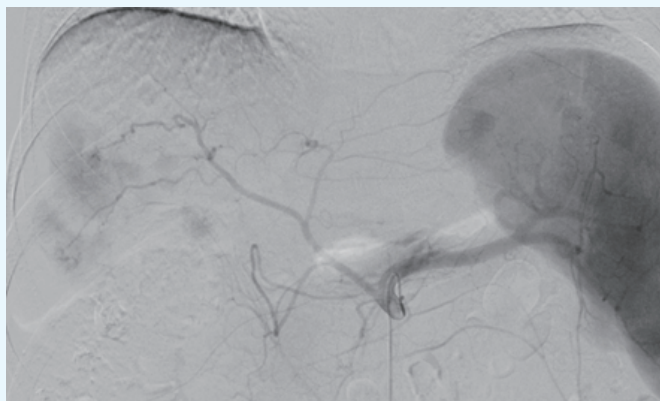
症例を提示します。

症例 50歳代 男性 肝細胞癌 HBV(+).

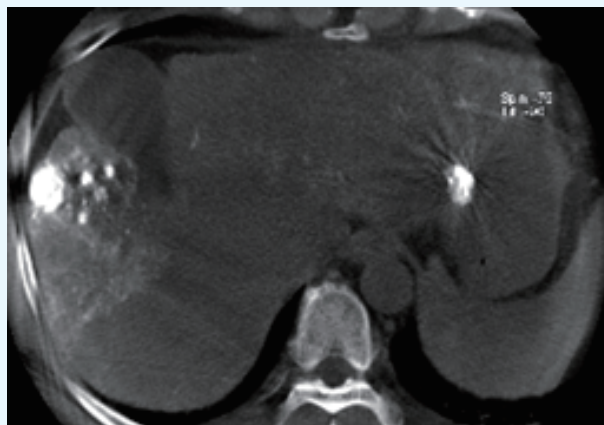
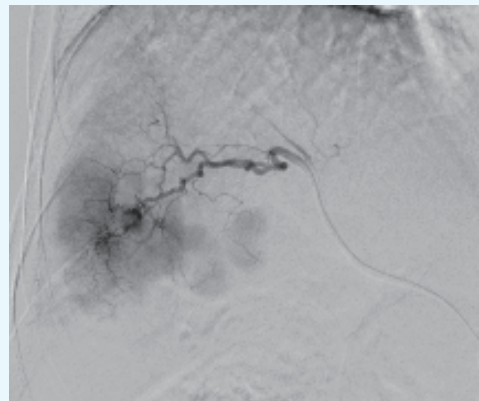
初発時、TACE での CTA で、肝両葉に多発する腫瘍濃染があった。



腹腔動脈造影でも、同様に腫瘍濃染あり。



マイクロカテーテルで腫瘍血管を同定し、薬剤注入した。



注入後に簡易的な腹部 CT を撮影し、比較的良好にエマルジョンの集積があることを確認し治療終了とする。



日本医療マネジメント学会

テーマ『働き方改革』

日時：2018年2月24日(土)9:30 開会(8:30 開場)

会場：津山中央健康管理センター3F、医療研修センター
(津山中央病院敷地内)

特別講演 I

[解体新書刊行と津山の洋学]

—西洋内科学のパイオニア、宇田川家三代の活躍を中心に—

元津山洋学資料館 館長 下山純正先生

特別講演 II

[平成 30 年度改定を踏まえた戦略的病院経営]

千葉大学医学部附属病院 病院長企画室 教授 井上貴裕先生

シンポジウム [働き方改革]

シンポジスト 岡山大学病院、倉敷中央病院、岡山赤十字病院、
さとう記念病院、津山中央病院 (予定)

一般演題

ポスター展示

クリティカルパス展示

ランチョンセミナー

演題I [最先端の放射線治療 ～陽子線治療～]

兵庫県立粒子線医療センター 院長 沖本智昭先生

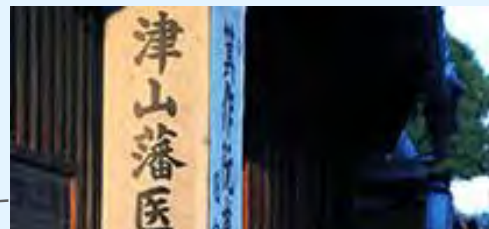
演題II [魅力ある職場環境創り -フイッシュ！哲学の導入-]

元東京慈恵会医科大学附属病院 看護部長 大水美名子先生



洋学のふるさと 津山

幕末の大変革時に洋学を開花させた岡山県北の地、津山
西洋内科学のパイオニアである宇田川家三代の活躍の足跡を追うことで
これから迎える 2025 年の大変革に立ち向かうヒントを探りたいと思います



平成 30 年度 医療介護同時改定

vs 戦略的病院経営

2025 年への分水嶺となる H30 年度 医療介護同時改定

『戦略的病院経営』は当学会のテーマにふさわしいものと思います

このテーマの第一人者であられる井上貴裕先生(千葉大学医学部附属病院
病院長企画室 教授)にご教授頂きます



待ったなし！「働き方改革」

今年度最も医療業界で注目されたテーマの一つではないでしょうか
病院経営の根幹である人財を確保し、地域へ継続的に医療を提供するため
皆さんとディスカッションしたいと思います



最先端の放射線治療 陽子線治療



H28 年に岡山大学と津山中央病院が共同運用を始めた陽子線治療センター
この最先端放射線治療施設を中四国で唯一備えた当院が
今年は幹事病院であることにちなみ、ご紹介いただきます

フィッシュ！哲学に学ぶ

米国のシアトルにあるパイク・プレイス公営市場にあった、
さびれた魚市場がみんなで実践するようになって、
見事に復活したという話で知られる「フィッシュ哲学」
働きやすい職場づくりのために、皆さんでその原理を学びたいと思います



後援

津山市医師会、岡山県医師会、岡山県病院協会、岡山県看護協会、津山薬剤師会、岡山県病院薬剤師会、岡山県臨床検査技師会、岡山県診療放射線技師会、岡山県栄養士会、岡山県臨床工学技士会、岡山県理学療法士会、岡山県作業療法士会、岡山県言語聴覚士会、岡山県訪問看護ステーション連絡協議会、岡山県居宅介護支援専門員協会、津山市歯科医師会、岡山県歯科医師会

学術集会 事務局

津山中央病院企画管理部

〒708-0841 岡山県津山市川崎 1756

Tel 0868-21-8111

Fax 0868-21-8200

<http://tch-20th.com/>

e-mail jhm_oka-20@tch.or.jp

外来診療担当医の変更について

津山中央病院 内科、産婦人科、耳鼻咽喉科に変更がありました。別紙、外来診療担当医表にてご確認ください。ホームページ (<http://www.tch.or.jp>) でもご覧いただけます。

研究会、教室のご案内

■美作地区胸腹部画像診断研究会

日時／通常毎月第4金曜日 19:00～(8・12月を除く)

場所／津山中央病院 医療研修センター 2階講義室

※変更がある場合がございますので、詳細はお問合わせ下さい



■津山中央記念病院 糖尿病教室

日時／毎週火・水曜日 13:30～(30～60分程度)

場所／津山中央記念病院 2階会議室

■津山中央病院 糖尿病教室

日時／毎週月曜日 13:00～14:00

場所／津山中央健康管理センター 3階
A会議室

『第14回医療安全取組(QC活動)口述発表のご案内』

当院では毎年、医療安全推進の一環として「医療安全取組みQC活動」を行っています。これは、各部署が独自に、また複数部署が協同して業務改善に取り組むことにより、自施設の医療の質の向上を目指しています。約半年間、取り組んできた成果を、選ばれた10部署が口述にて発表します。その中から優秀な2～3部署が選ばれて、学会で発表するというものです。CCセミナーと共催にて、下記日程で行います。ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。なお、ご参加いただいた方には研修会参加証を発行(後日郵送)させていただきます。

○日時：平成30年1月10日(水) 18時～19時30分

○場所：津山慈風会記念ホール

お問い合わせは、津山中央病院 医療安全管理室 池上栄子

TEL 0868-21-8111 (代) までお願い致します。

CCセミナー(地域連携セミナー)のご案内(1月)

当院では、地域連携セミナーとして、CCセミナーを開催しています。
地域の医療従事者の方に自由にご参加いただけます。

日時：平成30年1月23日(火) 19:15～

内容：『糖尿病性腎症の現在と未来』

講師：岡山大学 新医療研究開発センター 教授 四方 賢一 先生

場所：津山慈風会記念ホール

私たち津山慈風会は、
地域の皆さんに
やさしく寄り添います

津山中央病院 地域連携室
〒708-0841 津山市川崎 1756
TEL 0868-21-8111 FAX 0868-21-8201
メール tcmn@tch.or.jp
HP <http://www.tch.or.jp>